【FdData 中間期末:中学社会地理】

[日本の工業]

◆パソコン・タブレット版へ移動

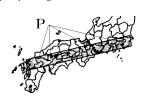
[太平洋ベルト]

[問題](要点把握)

次の下線部 A~E で誤っているものを 1つ選び、正しい語句に直せ。

第二次世界大戦後, 日本のおもな工業地 帯・工業地域は,右

図PのA太平洋バン



<u>ド</u>と呼ばれる B <u>臨海部</u>に発達した。これは、B 部の方が、C <u>船による工業原料の</u> <u>輸入</u>や D <u>工業製品の輸送</u>に便利である からである。

とくに、E <u>鉄鋼や石油化学</u>は、鉄鉱石や 石油などの工業原料を海外からの輸入に たよっているためB部に立地するほうが 輸送費用の面で有利である。また、製品 の輸送の面でも臨海部が有利である。

[解答]A 太平洋ベルト

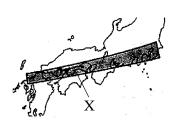
※出題頻度:「太平洋ベルト◎」「船による工業原料の輸入や工業製品の輸送に便利○」「臨海部に鉄鋼・石油化学△」

[問題](後期中間)

右の地図中の

X には, 工業地帯・工業地域が帯状にのびてい

る。これについ



- て、次の各問いに答えよ。
- (1) X の地域は何と呼ばれているか。
- (2) X の地域の臨海部に発達した工業を 次から2つ選べ。

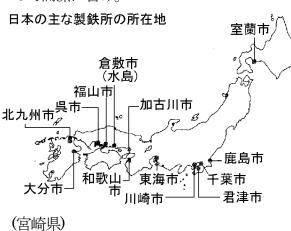
[鉄鋼 IC せんい 食品 石油化学]

(3) X の地域では、臨海部に工場が数多く立地しているが、その理由を「工業原料や燃料」「工業製品」の2つの語句を使って説明せよ。

[解答](1) 太平洋ベルト (2) 鉄鋼, 石油 化学 (3) 船による工業原料や燃料の輸 入,工業製品の輸送に便利であるから。

[問題](入試問題)

日本のおもな製鉄所は、どのようなと ころに立地しているか、その理由をふく めて簡潔に書け。



[解答]海外からの鉄鉱石や石炭の輸入や 製品の輸送に便利な臨海部に立地してい る。

各工業地帯・地域

[問題](要点把握)

地域(キ)である。

次の下線部A~Gで誤っているものを 1つ選び、正しい語句に直せ。

日本の三 大工業地帯 は、A 京浜工 業地帯(右図 イ)、B 中京 工業地帯(工)、 C 阪神工業

地帯(オ)と太平洋ベルト上にある。それ 以外で、太平洋ベルト上にあるのは、D 京葉工業地域(ア)、E 東海工業地域(ウ)、 F 瀬戸内海工業地域(カ)、G 北九州工業

[解答]F 瀬戸内工業地域

※出題頻度(地図):「京浜工業地帯◎」「中京工業地帯◎」「阪神工業地帯◎」

「瀬戸内工業地域〇」「北九州工業地域 〇」「北関東工業地域△」「京葉工業地域 △」「東海工業地域△」「北陸工業地域△」

[問題](2 学期中間)

次の地図をみて, 各問いに答えよ。

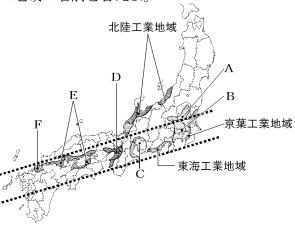


- (1) A~Cの工業地帯名を答えよ。
- (2) 地図中の工業地帯・地域が連なる a を何というか。

[解答](1)A 京浜工業地帯 B 中京工業 地帯 C 阪神工業地帯 (2) 太平洋ベル ト

[問題](1 学期中間)

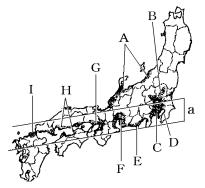
次の地図中のA~Fの工業地帯・工業地域の名前を答えよ。



[解答]A 北関東工業地域 B 京浜工業地帯 C 中京工業地帯 D 阪神工業地帯 E 瀬戸内工業地域 F 北九州工業地域

[問題](3 学期)

次の地図をみて、各問いに答えよ。



- (1) 地図中の a の地帯を何というか。
- (2) 地図中の A~I の工業地帯・工業地域 の名前をそれぞれ書け。

[解答](1) 太平洋ベルト (2)A 北陸工業地域 B 北関東工業地域 C 京浜工業地帯 D 京葉工業地域 E 東海工業地域 F 中京工業地帯 G 阪神工業地帯 H 瀬戸内工業地域 I 北九州工業地域

[問題](入試問題)

東海道新 幹線および 山陽新幹線 を使って,東



京駅から博多駅(福岡市)までを移動すると、太平洋ベルトとよばれる地域にそって、どのような順で日本の主な工業地帯および工業地域を通るか、正しいものを次のア〜エから1つ選び、その記号を書け。

- ア 京浜, 中京, 東海, 阪神, 瀬戸内, 北九州の順に通る。
- イ 京浜, 中京, 東海, 瀬戸内, 阪神, 北九州の順に通る。
- ウ 京浜, 東海, 中京, 瀬戸内, 阪神, 北九州の順に通る。

エ 京浜, 東海, 中京, 阪神, 瀬戸内, 北九州の順に通る。

(三重県)

[解答]エ

[各工業地帯・地域の産業別出荷額割合] [問題](要点把握)

次の下線部A~Eで誤っているものを 1つ選び、正しい語句に直せ。

三大工業地帯の産業別出荷額割合(2021年)

		食料品	
ア 10.3	68.3%	6.84.9	
金属	機械	化学	その他
イ 21.1%	/////38.8///////	15.7 10.8	
ウ 9.2	//45.8%	20.0 11.1	

機械工業の割合が約7割と圧倒的に高いアは、自動車工業が発達したA中京工業地帯と判断できる。次に、金属工業に注目する。B阪神工業地帯は、他の2つの工業地帯に比べて、C金属工業の割合が高く、D機械工業の割合が低い。

したがって、イが B 工業地帯と判断できる。また、工業出荷額が与えられている場合は、出荷額の順位から見分けることができる。三大工業地帯を工業出荷額が大きい順に並べると、E 中京・京浜・阪神の順になる。

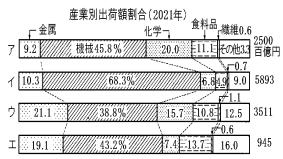
[解答]E 中京・阪神・京浜 ※出題頻度(出荷額割合のグラフ):「中京 工業地帯②」「阪神工業地帯○」「京浜工 業地帯○」「京葉工業地域△」「瀬戸内工 業地域△」「北九州工業地域△」

[問題](3 学期)

右の地図の A ~D の工業地帯 (地域)名を書き, グラフから,そ の工業地帯(地域)の工業製品出



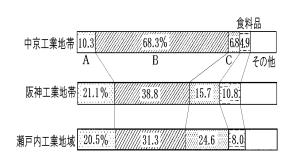
荷額割合を選び、ア〜エの記号で答えよ。



[解答]A 京浜工業地帯, ア B 中京工業地帯, イ C 阪神工業地帯, ウ D 北九州工業地域, エ

[問題](入試問題)

次の資料は、中京工業地帯、阪神工業地帯、瀬戸内工業地域における 2021 年の工業別製造品出荷額の割合を表しており、A~C は、金属、化学、機械のいずれかである。A~C はそれぞれ何か。



(徳島県)

[解答]A 金属 B 機械 C 化学

[内陸型の新しい工業地域] [問題](要点把握)

次の下線部 A~E で誤っているものを 1つ選び、正しい語句に直せ。

1970 年代以降は、A 輸送機械工業や電 気機械工業などの組み立て型の工業が発展し、太平洋沿岸部だけでなく、東京や大阪などの大都市圏の周辺や、東北地方や九州地方などのB内陸部に新しい工業地域が形成された。これは、各地で交通網の整備が進んで、C 高速道路のインターチェンジ付近や D 空港付近に E 工場団地の開発が行われ、工業の地方分散が進んだためである。

[解答]E 工業団地

※出題頻度:「空港や高速道路のインター チェンジ付近△」「工業団地△」

「輸送機械工業や電気機械工業人」

[問題](前期期末)

次の文章中の①~③に適語を入れよ (または、適語を選べ)。

1970年代以降は、内陸型の新しい工業地域が形成されるようになった。これは、各地で交通網が整備されて、(①)のインターチェンジ付近や空港付近に(②)団地の開発が行われ、輸送機械工業や③(石油化学工業/製鉄業/電気機械工業)などの工場が進出したためである。

[解答]① 高速道路 ② 工業 ③ 電気機械工業

[問題](1 学期中間)

右 の 写 真 は 1970~80 年代に かけて形成された 内陸型の工業地域



である。次の各問いに答えよ。

- (1) 写真のように工場を計画的に集めた地域を何というか。
- (2) (1)の地域などに進出した工業を 次の[]から2つ選べ。
 - [輸送機械工業 石油化学工業 電気機械工業 鉄鋼業]
- (3) 写真のような内陸型の工業地域 の立地の特徴を,輸送という観点 で簡単に説明せよ。

[解答](1) 工業団地 (2) 輸送機械工業, 電気機械工業 (3) 空港や高速道路のイ ンターチェンジ付近に立地している。 [軽工業→重化学工業→先端技術産業] [問題](後期中間)

次の文章中の①~③に適語を入れよ。

日本の工業は、繊維工業などの (①)から始まった。(①)は製造技術が 比較的簡単で、主に日常生活で使用する 重量の軽い製品をつくる工業である。こ れに対して比較的重い製品や、化学反応 を利用した製品を作る工業を(②)と いう。また,製品としては小さく軽くて も、精密で高度な技術が必要な工業が (3)産業である。日本の工業は、(1) から(②)へ、さらに(③)産業へと発展し、 現在もなお技術の開発・研究が進められ ている。

[解答]① 軽工業 ② 重化学工業 ③ 先端技術 ※出題頻度:「軽工業△→重化学工業△→ 先端技術産業△」

[加工貿易]

[問題](1学期期末)

日本は国内資源がとぼしいため、原料 や燃料を輸入し、加工した工業製品を輸 出する貿易で経済を支えてきた。このよ うな貿易を何というか。

[解答]加工貿易

※出題頻度:「加工貿易◎:原料や燃料を 輸入し、加工した工業製品を輸出する貿 易○」

[問題](1 学期期末)

日本の経済を支えてきた「加工貿易」 とはどのような貿易か。「原料や燃料」「工 業製品」の語句を使って説明せよ。

[解答]原料や燃料を輸入し,加工した工業製品を輸出する貿易

[貿易摩擦→海外生産]

[問題](要点把握)

次の下線部 A~E で誤っているものを 1つ選び、正しい語句に直せ。

1980 年代、日本からアメリカへの A 自動車の輸出が増加したため、アメリカ の自動車会社は減産を余儀なくされ、多 くの失業者が出た。アメリカは日本に対 し、B 自動車の輸出の自主規制を求める など、日米間の C 交易摩擦が激しくなっ た。この後、日本の自動車企業は、C摩 擦を避けるために, Dアメリカなどに自 動車工場を建設して現地生産を始めた。 その結果、近年、海外生産の台数は国内 生産による生産台数をE大きく上回るよ うになった。

[解答]C 貿易摩擦

※出題頻度:「1980 年代自動車の輸出が 増加→貿易摩擦○」

「日本の自動車メーカー:貿易摩擦をさけるために現地生産○」

「海外生産の台数は国内生産による生産 台数を大きく上回っている△」

[産業の空洞化]

[問題](要点把握)

次の下線部A~H で誤っているものを 1つ選び、正しい語句に直せ。

1980 年代、日本の自動車メーカーは A 貿易摩擦をさけるためにアメリカやヨー ロッパなどで自動車のB現地生産を始め た。さらに、さまざまな製造業は、C安 い労働力や D 新しい市場を求めて中国 や東南アジアに工場を移し,E 多国籍企 業として世界各地で生産を行うようにな った。しかし、F海外への工場移転によ って、G国内の生産や雇用が減っていく

H 工業の空洞化の問題が起こった。

[解答]H 産業の空洞化

 \wedge 1

※出題頻度:「安い労働力と新しい市場を 求めて海外に工場を移す○→国内の生産 が衰退△→産業の空洞化◎」「多国籍企業

[問題](前期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本の企業は国内で工業製品をつくるだけでなく、海外に進出して現地生産での生産を行っている。企業が海外に工場をつくる理由として正しいものを次から2つ選び、記号で答えよ。
 - ア 日本では技術力の維持がはかられていないため。
 - イ 新しい海外市場を開拓したり, 広げたりするため。
 - ウ 人件費を安くすることで製品の 価格をおさえるため。
 - エ 日本では少子高齢化によって労 働力が足りないため。

(2) 海外に工場を移転する企業が増加したため、国内での生産と雇用が減少したが、これを何というか。

[解答](1) イ,ウ (2) 産業の空洞化

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本の企業がアジアなどに進出し、 現地で工業製品などを生産するよう になった理由を「労働力」「市場」と いう語句を用いて簡単に説明せよ。
- (2) (1)の結果、世界各地で生産を行うようになった日本の企業が増えた。こうした企業を何というか。
- (3) (1)の結果,国内の生産や雇用が減っていく現象が起こった。これを何というか。
- (4) 近年,日本の輸入品で機械類などの 工業製品の割合が大きくなった理由 を「海外」「工場」「輸入」の語句を 使って,簡潔に書け。

[解答](1) 安い労働力と新しい市場を求めて海外に工場を移転させたから。

- (2) 多国籍企業 (3) 産業の空洞化
- (4) 日本企業が海外の工場で生産したものを輸入しているため。

[問題](入試問題)

次の文は、為替相場が日本の産業に与える影響について述べたものである。文中の①の()の中から適当なものを 1 つ選び、その記号をかけ。また、文中の②、③に適当な言葉を書き入れて文を完成させよ。ただし、②には、「工場」「国内」「海外」の 3 つの言葉を含めること。円高は、日本の企業が、製品を、①(ア

日本から海外へ輸出 イ 海外から日本に輸入)するときには不利である。1980年代の後半や,2008年の世界金融危機以降に見られた円高をきっかけに,(2)という行動をとる日本の企業が増えたので,産業の(3)化が進んだ。

(愛媛県改)

[解答]① ア ② 工場を国内から海外へ 移転する ③ 空洞

[解説]

為替相場にからめた問題は、地理分野の中間期末の試験では出題されないが、入 試では、このような形で出題されること もある。

[問題](1 学期期末)

わが国の工業生産の変化に関連しての べられた次の文を古いものから順に並び 替えよ。

- ア 外国製品との競争や関税をめぐる貿 易上の対立(貿易摩擦)が起こった。
- イ アメリカやヨーロッパ,東南アジア, 中国などに進出し,現地で製品を生 産した。
- ウ 原料を輸入し、高い技術力で優れた 工業製品を作って輸出する加工貿易 が中心となった。
- エ 国内での生産と雇用が減少する産業の空洞化が問題になった。

[解答]ウ→ア→イ→エ

【各ファイルへのリンク】 社会地理

[世界1] [世界2] [日本1] [日本2]

社会歴史

[古代] [中世] [近世] [近代] [現代]

社会公民

[現代社会] [人権] [三権] [経済]

理科1年

[光音力] [化学] [植物] [地学]

理科2年

[電気] [化学] [動物] [天気]

理科3年

[<u>運動</u>] [<u>化学</u>] [<u>生殖</u>] [<u>天体</u>] [<u>環境</u>]

【FdData 中間期末製品版のご案内】

この PDF ファイルは、FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。 製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4版)で、 印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData中間期末は,実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約1800~2100ページと豊富な問題を収録しているため,出題傾向の90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」、「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」,編集に適した「問題解答一体形式」,暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の3形式を含んでいますので,目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格 社会地理,歴史,公民:各7,800円 理科1年,2年,3年:各7,800円 数学1年,2年,3年:各7,800円 ご注文は電話,メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは、Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。

(「amazon fddata」で検索)

【Fd 教材開発】電話:092-811-0960

メール: info2@fdtext.com